

造形美術コース 東京工科大学との高大連携授業

5/8(木) 5、6 限、晴天の中、造形美術コース 3 年自由選択科目 美術 II (映像) を選択している 12 名の生徒たちは、お隣の東京工科大学に出向き、高大連携授業初回のオリエンテーションに参加しました。

メディア学部羽田教授や栗原助手から現在、先生方が研究しているデジタル技術の分野の作品を見せていただき、次に、光、音、画像などをセンサーで読み取り、映像やぬいぐるみの動きに変化が起こるいくつかのサンプル作品を紹介していただきました。

その後、今回の授業課題となる「インタラクティブ映像」のアイデア出しをし、各自アイデアの発表、先生方にアドバイスをいただきました。

また、大学生からも制作している作品を紹介していただきました。

生徒たちは、センサーを使ったさまざまな技術や、インタラクティブな表現を体感し、驚いたり、楽しんだりし、発想を膨らませていました。

今後、東京工科大学メディア学部からは技術面や作品制作のサポートをいただき、最終的には文化祭で完成作品を発表する予定です。

